



# 院内感染対策ニュース



第98号 2021年12月22日

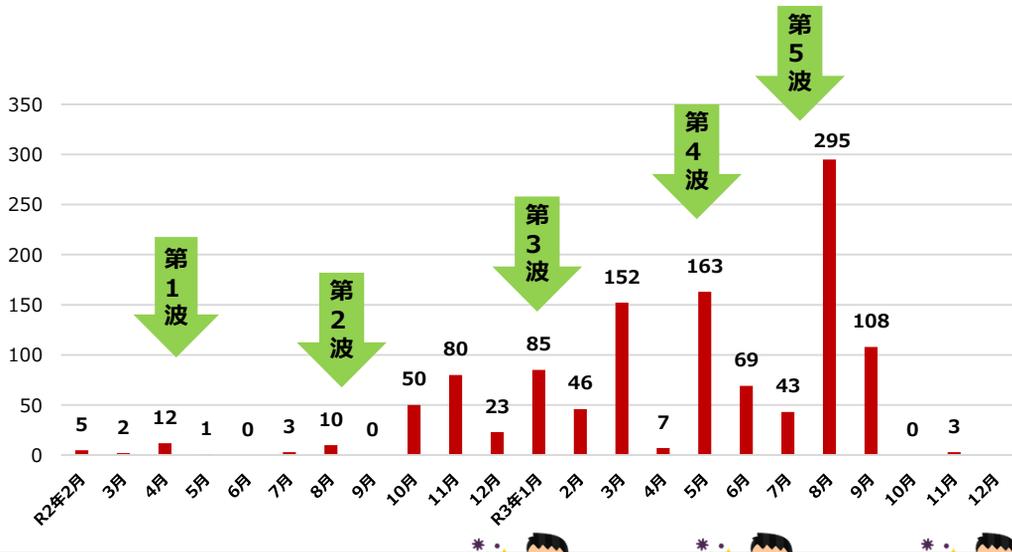
院内感染対策委員会

## 釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況と変異株オミクロンについて

10月は釧路管内の陽性者の発生がなく経過しましたが11月中旬、46日ぶりに陽性者が確認され、3名が陽性となりました。当院は11月1日よりCOVID-19陽性者の受け入れ病棟を移転していますが、まだ入院患者の受入れ要請はありません。全国的にCOVID-19陽性者数が減少している中、驚きのニュースが飛び込んできました。新たな変異株が「オミクロン」が発生しました。今回は釧路管内の発生状況と変異株「オミクロン」について取り上げます。

### 釧路管内 COVID-19発生件数

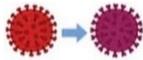
12/19現在



46日ぶりに陽性者が確認されましたが、これ以上の感染拡大はしていません。日本全国の感染者数も減少、第5波が落ちついてきたため、飲食業界の時短営業やイベントの最大収容人数など徐々に緩和されてきた矢先に新たな変異株「オミクロン」が出てきました。今後は年末年始の人の移動も増えることが予想されます。今後も気が抜けない状況と考えています。手洗い、手指消毒の実施、マスクの着用、3密を避けるなどの対策を徹底して下さい。



### オミクロン株とは



11月25日、南アフリカで確認されたCOVID-19の新たな変異株です。「オミクロン」はギリシャ文字の15番目の文字です。デルタ株はギリシャ文字4番目になります。

12月15日現在、日本を含む77か国以上でオミクロン株が確認されています。12/17現在、日本では30名以上の陽性者が判明、空港検疫で陽性となった方が多いですが、12/17には検疫職員の感染も確認されました。また、オミクロン株に感染していた患者の濃厚接触者もオミクロン株感染が確定しました。

今回の変異はスパイク30種以上の変異が見つまっているようです。ワクチンの効果が下がる、感染力が強いなど懸念されていますがまだ、詳細は明らかになっていません。ただ、変異株が確認されてから急激に世界各国に広がっているため、今後の動向を注視していく必要があります。また、重症化に関する情報はこれまで感染が確認された国の報告によると軽症者や無症状者が多いとされていますが、患者が増加した場合、重症化する患者も出てくる可能性もあり、引き続き感染対策を実施していかなければならないと思います。新たな変異株が出てきたとしても、適切な感染対策の実施、ワクチン接種はととても重要なこと。自分自身を守るための対策を忘れずに実施しましょう！

### 新型コロナウイルス感染症対策のお願い

12月に入りましたが釧路管内のCOVID-19患者の発生は確認されていません。しかし、変異株も確認されていますので今後も最新の情報をご確認下さい。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ちください。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、北海道相談センター等にご相談下さい。受診に際してはこれまで通り、直接医療機関へ赴くことはお控え下さい。受診の際には必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

今年もあと10日弱となりました。今年1年、お疲れ様でした。COVID-19が未だ終息していませんが、来年は明るい話題がたくさんあることを期待しています。そして、来年もタイムリーな話題を取り上げて皆様にお届けしていきたいと思っております。



良いお年を  
お迎え下さい

